令和２年度東御市病院事業 決算状況

1、病院事業全体

○市単独補助金１億６千万円（昨年度同額）を繰入れましたが、2,374万9千円の赤字決算となりました。

（単位：千円）

収支項目		決算額	R1決算額	比較（R2-R1）
事業収益 ①=㋐+㋑		**1,874,691**	1,894,880	▲ 20,189
医業収益 ㋐		1,401,079	1,540,924	▲ 139,845
(1) 入院収益		461,650	560,805	▲ 99,155
(2) 外来収益		701,943	747,916	▲ 45,973
(3) 基準内繰入分		38,341	38,341	0
(4) その他収益		199,145	193,862	5,283
医業外収益 ㋑		473,612	353,956	119,656
(1) 基準内繰入分		191,189	180,685	10,504
(2) 基準外繰入分	市単独補助	160,000	160,000	0
	その他補助	17,756	0	17,756
(3) 上記以外		104,667	13,271	91,396
事業費用 ②=㋒+㋓		**1,898,440**	1,850,666	47,774
医業費用 ㋒		1,816,191	1,781,026	35,165
(1) 人件費		1,035,657	1,034,892	765
(2) 材料費		232,819	226,033	6,786
(3) 経費		381,298	362,368	18,930
(4) 減価償却費		146,552	147,136	▲ 584
(5) 資産減耗費		18,258	6,539	11,719
(6) 研究研修費		1,607	4,058	▲ 2,451
医業外費用 ㋓		82,249	69,640	12,609
事業損益 ①−②=Ⓑ		**▲ 23,749**	44,214	▲ 67,963

○赤字となった純損失額2,374万9千円につきましては、前年度から繰越された剰余金により処分しました。

前年度繰越利益剰余金 Ⓐ	**186,537**
当年度純損失 Ⓑ	**23,749**
当年度未処分利益剰余金 Ⓐ−Ⓑ	**162,788**

2、事業別収支

○市単独補助繰入金を除いた、病院3事業それぞれの決算状況は、下表のとおりです。

（単位：千円）

	収支項目	決算額	R1決算額	比較（R2-R1）
市民病院	① 事業収益	1,544,514	1,592,735	▲ 48,221
	② 事業費用	1,716,508	1,672,507	44,001
	経常損益 ①−②	**▲ 171,994**	▲ 79,772	▲ 92,222

	収支項目	決算額	R1決算額	比較（R2-R1）
温泉診療所	① 事業収益	129,333	97,827	31,506
	② 事業費用	105,089	101,624	3,465
	経常損益 ①−②	**24,244**	▲ 3,797	28,041

	収支項目	決算額	R1決算額	比較（R2-R1）
助産所	① 事業収益	40,844	44,319	▲ 3,475
	② 事業費用	76,843	76,536	307
	経常損益 ①−②	**▲ 35,999**	▲ 32,217	▲ 3,782

【資料№１－２】

令和２年度東御市病院事業　患者状況集計

項　　目				平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和１年度　②	**令和２年度　①**	比　較　①/②
市民病院	外来	延患者数　（人）		65,419	66,362	68,996	66,576	**54,939**	82.5
			内　　科	15,773	17,685	18,529	18,721	17,365	92.8
			外　　科	7,870	6,854	5,258	5,877	5,043	85.8
			整形外科	11,826	11,101	13,220	11,991	10,057	83.9
			小 児 科	17,190	17,289	17,635	16,166	9,795	60.6
			眼　　科	5,243	4,638	4,516	4,239	4,056	95.7
			透　　析	5,828	6,962	8,076	8,072	7,833	97.0
			産婦人科	1,148	1,307	1,420	1,310	664	50.7
			泌尿器科	541	526	342	200	126	63.0
		一日平均患者数（人）		270.3	272.0	282.8	275.1	**226.1**	82.2
	入院	延入院患者数（人）		16,208	15,719	16,832	17,456	**14,561**	83.4
		一日平均患者数（人）		44.4	43.1	46.1	47.7	**39.9**	83.6
		病床稼働率（%）		74.0	71.8	76.8	79.5	**66.5**	83.6
	他	救急患者受入数（人）		355	305	302	403	**323**	80.1
		人間ﾄﾞｯｸ、他健診(人)		2,452	2,478	2,541	2,488	**2,350**	94.5
診療所	延患者数（人）			9,732	9,664	9,189	9,905	**10,506**	106.1
	一日平均患者数（人）			35.4	35.7	34.0	36.7	**39.3**	107.1
	訪問診療実患者数（人）			21	21	23	29	**54**	185.9
助産所	分娩件数（件）			89	88	92	67	**60**	89.6
	ショートｽﾃｲ延受入（人）			13	18	15	35	**53**	151.4

・市民病院の外来患者数の減少要因は、外出の自粛要請や病院での感染不安による受診控えの意識が働いたものと考えます。
・市民病院の入院患者の減少要因は、院内感染防止対策のため疑似症患者の経過観察用空き病室を確保したことによるものです。
・診療所の患者数、訪問診療患者数の増加要因は、平成31年4月より医師1名を増員したことによるものです。
・助産所の分娩数の減少要因は、全国的な新型コロナ不安による産み控えの傾向が影響したものと考えます。

【資料№1－3】

令和2年度決算監査の指摘事項と是正対策等

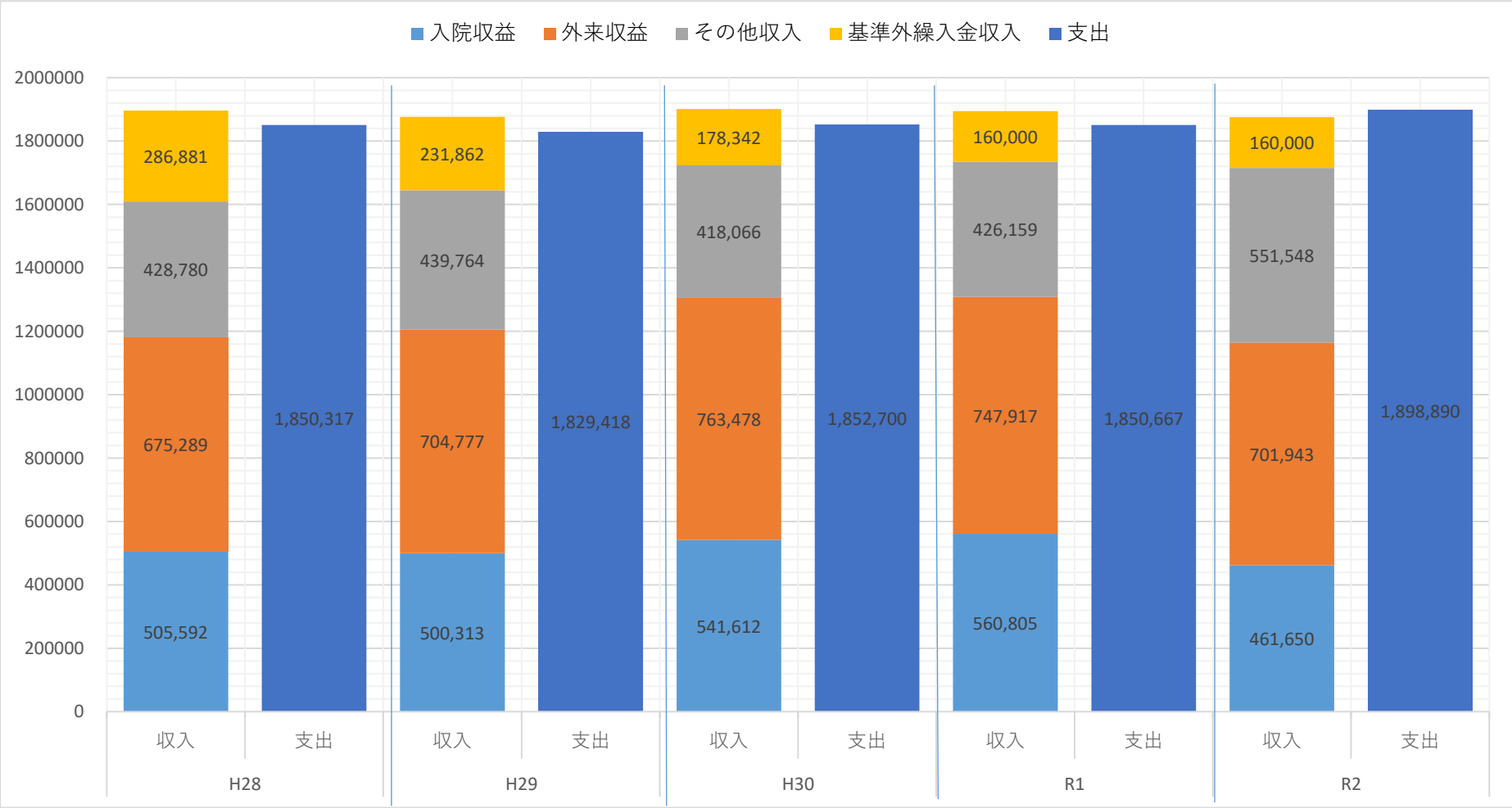
監査指摘事項	指摘事項に関する是正・改善方法および実施計画
① 新型コロナウイルス感染症予防対策について 感染症に関する対応について、職員が一丸となった対応に労を多としたい。 今後、人員の不足およびそれによる労働環境の悪化が起きないよう、人員体制の構築に努められたい。また、予測を超える事態に備え、国の補助金等を有効活用し、根気強い対策をお願いしたい。	検査機器の効率的な活用等により、職員への負担を考慮し、第6波に備えた体制整備を行います。 また、コロナ感染症に係る補助金を積極的に活用して、感染症対策の長期化に対応できる取り組みを行います。
② 未収金回収推進の更なる取り組みについて 今後とも未納者の再受診時での直接催促や計画的な訪問徴収等の対応を実施するほか、収納対策センターとの連携を強化し、引き続き継続的な未収金回収を実施されたい。 また、コロナ禍によるオンライン診療の未納が多いことから、新たな対策について取り組まれたい。	滞納者への対応として、来院時での窓口徴収や電話による納入の依頼を引き続き行うとともに、収納対策センターの情報を用いた収納対策を考えていきます。 また、オンライン診療の請求につきましては、納入通知書の納入期限が過ぎたら、直ちに電話や窓口での徴収を行っており、引き続き徴収に取り組んでまいります。
③ 薬品の購入及び適正管理について 医薬品の購入については、ジェネリック医薬品への移行をはじめ薬事委員会の改革など、購入に対するコスト意識及び厳格な管理への対応がなされている。引き続き医薬品購入に関する改善促進により費用対効果の向上に取り組まれたい。	同種同効薬の削減など、採用医薬品を適正化する取り組みを続けていきます。 本年度より薬剤フォーミュラリーを策定し、より経済性と治療効率を考慮した薬剤選択を病院全体で共有し、実施する予定です。
④ 一般会計の基準外繰入金について 市民病院へ投入している一般会計からの基準外繰入金は、令和2年度160,000千円と前年度と同額であった。大変厳しい状況が続いているが、一般会計からの基準外繰入金を極力減少させるよう、更なる経営努力を図られたい。	令和3年度につきましては、コロナ感染症対策のための人員確保などにより、第3次経営改善計画の遂行が難しい状況ですが、コロナ感染症に係る補助金を積極的に活用して、一般会計からの基準外繰入金を減少させるよう取り組みます。
⑤ インシデント発生件数の削減について 平成31年度のインシデント発生件数164件に対し、令和2年度は190件と増加している状況にある。引き続きインシデントの再発防止策を検討・実施し、アクシデントに至らないよう情報共有を行い、是正処置の有効性を検証し再発防止に取り組まれたい。	今年度、医療安全管理と医療事故防止対策を分割して委員会を立ち上げ、職員への事案・対策の周知を強化する取り組みを行っています。 医療安全管理委員会では、報告、対処、再発防止策の検討、結果の検証など一連の対応についてのマニュアルを作成するとともに、透明性の確保や成果が見えるよう、報告義務の厳格化のための規定などを整備します。
⑥ みまき温泉診療所の運営について 令和2年度の診療数、訪問診療数が増加し、常勤医師2人体制の成果が如実に表れている。訪問診療も旧東部地区が54%、北御牧地区が39%と市内全域に浸透している。 今後も、後期高齢者検診を活用した高齢者への介護予防を推進させる取り組みをはじめ、市民病院地域医療部との連携を強化して更なる地域医療の充実・発展に努められたい。	夏の新型コロナウィルス感染症拡大の影響で、地域での介護予防の取り組みは実施できていない状況ですが、市民病院地域医療部として月1回の会議を開催して、東御市全体の福祉資源の活用に努めています。
⑦ 助産所とうみの運営について 分娩数について、ピーク時の175件から、60件と減少し厳しい状況が続いている。少子化・コロナ禍の状況ではあるが、分娩数増加対策を検討し取り組まれたい。 産後ショートステイ利用者数・産婦健診は前年度から増加し、産後ケアの実績は向上している。助産所の特徴を活かした事業の充実強化と広域的な連携を行い、更なる利用者の向上につなげられたい。	少子化が進み大きく分娩件数を上げるのが難しい中で、助産所ならではのきめ細かな対応による利用者増に取り組むこととし、特に利用者の増加が見込める産後ショーステイについて、促進してまいります。 そのため、ホームページの見直しやリーフレットを作成し、各市町村、産科施設への営業活動を実施してまいります。更に、助産所をより身近に利用していただくため、24時間相談、オンライン相談を実施するなど、周辺地域の出産・育児環境を見据え、サービスの向上に努めます。

【資料№.２－１】

東御市病院事業　決算状況（平成28年度～令和2年度）

（単位：千円）

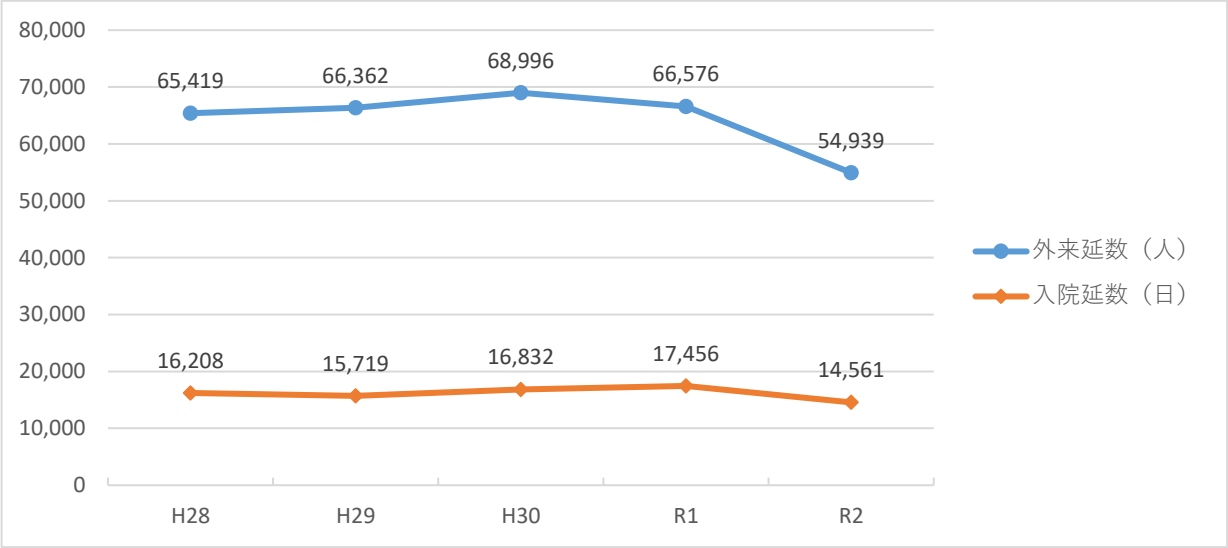
平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和１年度		令和２年度	
収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出
1, 896, 542	1, 850, 317	1, 876, 716	1, 829, 418	1, 901, 498	1, 852, 700	1, 894, 881	1, 850, 667	1, 875, 141	1, 898, 890



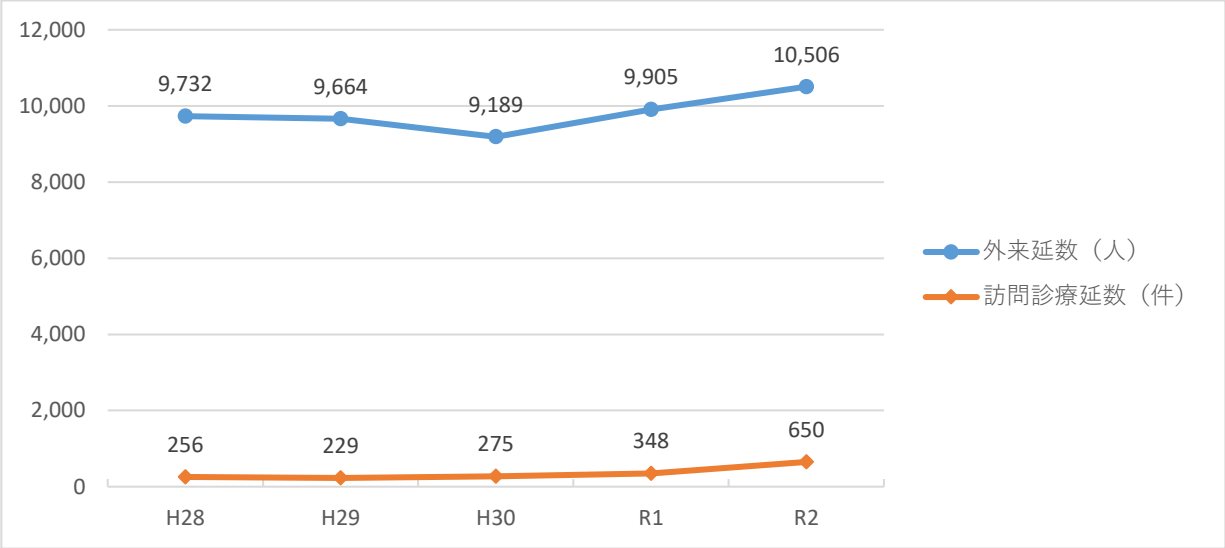
【資料№.２－２】

東御市病院事業　事業別患者状況（平成28年度～令和2年度）

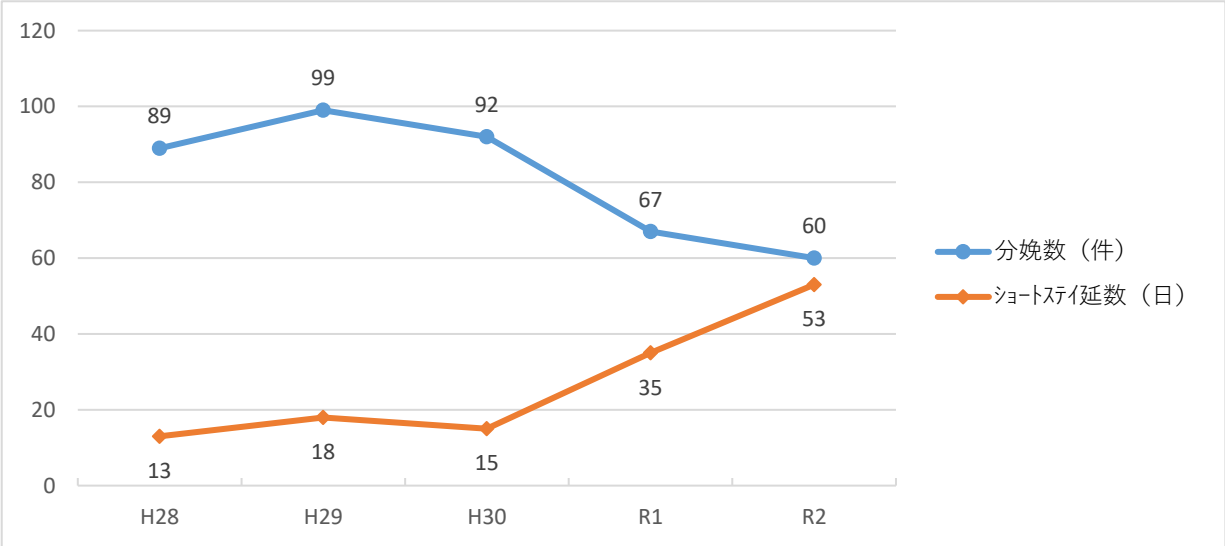
1、市民病院



2、温泉診療所



3、助産所



令和３年度東御市病院事業（４月～９月）収支状況

1、病院事業全体

４月から９月の半期において、ワクチン接種等の新型コロナ関連による収入により事業収益が大幅に増えており、現時点で事業費用を上回っています。

（単位：千円）

収支項目	令和３年度	Ｒ２年度	比較（R3-R2）	Ｒ１年度	比較（R3-R1）
事業収益 ①	900,244	633,092	267,152	741,075	159,169
入院等	280,893	227,685	53,208	291,268	▲ 10,375
外来	372,059	339,055	33,004	379,330	▲ 7,271
その他	247,292	66,352	180,940	70,477	176,815
事業費用 ②	812,908	781,472	31,436	794,602	18,306
収支 ①－②	87,336	▲ 148,380	235,716	▲ 53,527	140,863

2、事業別収支

(1) 市民病院

（単位：千円）

収支項目	令和３年度	Ｒ２年度	比較（R3-R2）	Ｒ１年度	比較（R3-R1）
事業収益 ①	820,030	563,019	257,011	683,863	136,167
入院	262,264	208,464	53,800	274,526	▲ 12,262
外来	315,474	289,281	26,193	341,786	▲ 26,312
その他	242,292	65,274	177,018	67,551	174,741
事業費用 ②	737,380	705,606	31,774	715,590	21,790
収支 ①－②	82,650	▲ 142,587	225,237	▲ 31,727	114,377

(2) 温泉診療所

収支項目	令和３年度	Ｒ２年度	比較（R3-R2）	Ｒ１年度	比較（R3-R1）
事業収益 ①	61,181	50,462	10,719	39,834	21,347
外来	56,585	49,774	6,811	37,544	19,041
その他	4,596	688	3,908	2,290	2,306
事業費用 ②	46,558	46,658	▲ 100	49,338	▲ 2,780
収支 ①－②	14,623	3,804	10,819	▲ 9,504	24,127

(3) 助産所

収支項目	令和３年度	Ｒ２年度	比較（R3-R2）	Ｒ１年度	比較（R3-R1）
事業収益 ①	19,033	19,611	▲ 578	17,378	1,655
分娩	18,629	19,221	▲ 592	16,742	1,887
その他	404	390	14	636	▲ 232
事業費用 ②	28,970	29,208	▲ 238	29,674	▲ 704
収支 ①－②	▲ 9,937	▲ 9,597	▲ 340	▲ 12,296	2,359

令和３年度東御市病院事業（４月～９月）患者状況

項目			令和３年度 ①							Ｒ２年度 ②		Ｒ１年度 ③	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	合計	比較①/②	合計	比較①/③
市民病院	外来	延患者数 （人）	4,590	4,314	4,995	5,017	5,186	5,083	29,185	26,496	110.1%	34,011	85.8%
		内科	1,570	1,325	1,533	1,537	1,617	1,596	9,178	8,406	109.2%	9,146	100.3%
		外科	577	450	565	558	562	528	3,240	2,551	127.0%	3,183	101.8%
		整形外科	622	571	622	646	611	681	3,753	5,036	74.5%	6,043	62.1%
		小児科	747	905	1,239	1,136	1,253	1,204	6,484	4,322	150.0%	8,261	78.5%
		眼科	409	353	332	403	420	365	2,282	1,823	125.2%	2,299	99.3%
		透析	619	665	657	674	664	659	3,938	3,942	99.9%	4,216	93.4%
		産婦人科	46	45	47	63	59	50	310	342	90.6%	742	41.8%
		泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0	74	0.0%	121	0.0%
		一日平均患者数 （人）	218.6	239.7	227.0	250.9	247.0	254.2	240	217	110.3%	279	85.9%
	入院	延入院患者数 （人）	1,323	1,354	1,306	1,366	1,404	1,246	7,999	6,998	114.3%	8,331	96.0%
		一日平均患者数 （人）	44.1	43.7	43.5	44.1	45.3	41.5	44	40	109.5%	46	96.0%
		病床稼働率 （%）	73.5	72.8	72.5	73.5	75.5	69.2	73	67	109.5%	76	95.9%
	他	救急患者受入数 （人）	23	24	30	44	43	40	204	155	131.6%	216	94.4%
		人間ﾄﾞｯｸ、他健診 （人）	101	217	261	222	200	214	1,215	965	125.9%	1,159	104.8%
診療所		延患者数 （人）	965	862	989	972	950	1,007	5,745	5,095	112.8%	4,794	119.8%
		一日平均患者数 （人）	42.0	42.0	41.2	43.2	44.2	45.8	43	38	113.8%	35	121.8%
		訪問診療実患者数 （人）	70	65	74	80	75	82	74	47	158.8%	27	280.4%
助産所		分娩件数 （件）	5	3	5	5	5	3	26	30	86.7%	27	96.3%
		ショートｽﾃｲ受入数 （人）	4	4	6	9	6	4	33	27	122.2%	13	253.8%

・市民病院の外来患者数は、Ｒ２年度と比較すると10%増加しているが、Ｒ１年度と比較するとまだ14%減少している。
・市民病院の入院患者数は、病床稼働率向上のためのベットコントロールの取組により、コロナ禍前に戻ってきています。
・診療所の患者数等は、順調に伸びています。
・助産所は、分娩数について改善に向かう傾向にはありません。ショートステイ利用は順調に伸びています。

【資料№４】

令和３年度東御市民病院重点事業

1、新型コロナウイルス対策

（1）検査体制の整備

ＰＣＲ検査および抗原検査、感染者の重症度評価を実施しています。

	令和２年	令和３年		
		１～３月	４～６月	７～９月
オンライン診療	455	216	258	177
検査	147	381	412	309
ＰＣＲ	144	347	311	117
抗原検査等	3	34	101	192
振分診察	0	0	0	42

（2）入院患者の受け入れ

保健所から要請があった場合、入院患者の受け入れ態勢を整えています。

	令和２年	令和３年		
		１～３月	４～６月	７～９月
延入院日数				

（3）ワクチン接種事業への協力

市等要請によりワクチンの集団接種・職域接種及び副反応時の待機対応を実施しました。

5/17～10/17	集　団　接　種		職域接種
	福祉センター	北御牧公民館	
日　数	126	58	14
人　数	19,395	※（5,855）	2,008

※（　）は東御医会の医師による接種数で、うち一部を温泉診療所で実施

（4）感染症対応力の向上

感染警戒レベルに応じた、面会制限、入管時の点検等、院内感染の防止策を徹底しています。

2、プライマリケア

出産・誕生から最期の時を迎えるまでの健康上の問題や患者の疾病に対して、プライマリケア「５つの理念」の視点で、全人的に対応する医療、福祉、保健サービスの提供体制を構築する。

（1）診療体制等の再構築

① 新患の受け入れ改善、医療の質の向上、待ち時間の短縮等を目的とした診療体制の再構築

新たに「サービス向上委員会」を設置し、患者満足度向上の取組を始めました。

② 継続的に受診している患者のきめ細かいフォロー体制の整備

③ 発熱外来、オンライン診療、訪問診療など、患者や社会のニーズに対応した診療体制の整備

現在、コンサルタントによる経営分析を実施しており、結果を改善に反映させます。

④ 検診、ワクチン接種など、保健サービスの安定供給

（2）救急への対応

時間外、1.5 次救急に対応する、職員の意識改革とスキルの向上

新たに「救急医療対策委員会」を設置するなど、受入率向上の取組を始めています。
4～9 月の救急患者受入数　Ｒ2：155 件⇒Ｒ3：204 件（131.6%）

3、地域包括ケアシステム

在宅療養支援病院として、開業医、介護施設等と連携し、24 時間往診体制やレスパイト入院などサービス提供体制を整備する。

（1）在宅支援サービスの提供

・訪問診療患者数	R２年 12 月：55 人⇒R３年９月：82 人（149.1%）
・訪問リハビリ	活動の場を広げるため、リハビリ職員の研修を実施しています。
・レスパイト入院	6 月以降、2 件の利用がありました
・看取り数	R１年度：39 人、R２年度：63 人、R３年９月まで：40 人

（2）地域医療部の業務

① 上記（1）を充実するための、多職種連携および情報発信の強化

・毎月定例の地域医療部と市福祉課との打ち合わせを行っています。
・地域連携室において福祉施設等にサービス内容の紹介を行っています。

② 地域の医療機関との診療等の紹介、逆紹介など、病診・病病連携の充実、強化

薬剤師会との懇談会を実施し、現在退院時の薬剤提供に関する連携について検討中です。

③ 温泉診療所とのシステムおよび各種運用の統一

R4 年度より電子カルテシステムを統一するよう準備を進めています。

（3）ＩＴ化の検討

感染症のまん延や災害時に対応できる、IT システム（ｵﾝﾗｲﾝ会議、診療）他の検討

4、教育、人材育成

（1）職員の育成

① 医療従事者として必要な知識と、高い倫理観を習得するための研修の計画的な実施

新たに「職員教育委員会」を設置し、教育計画を作成等の検討を始めました。

② 役付き職員のマネジメント能力（問題解決、目標管理）向上研修の実施

③ 適正、公平な人事評価の実施と、適材適所の人員配置で潜在能力の向上

（2）市民教育

様々な媒体を活用して、高齢化社会や本市特有の健康課題に対応する講座を実施

ＣＡＴＶ、ＦＭラジオを活用した、広報番組を作成し放送しています。

（3）次世代人材との交流

次世代を担う研修医、奨学生、看護学生などの研修の受け入れ、交流の実施

5～9 月に研修医 4 名を受入、その他学生の研修を受入れています。

参考：プライマリケア 5 つの理念

1、近接性	地理的、経済的、時間的、精神的
2、包括性	予防～治療～リハまで、全人的医療、全科的医療、小児～老人まで
3、協調性	専門医との密接な関係、チームとの協調、住民との協調、社会資源の活用
4、継続性	ゆりかごから墓場まで、病気の時も健康な時も、病気の時は外来～病棟～外来の継続性
5、責任制	医療内容の監査システム、生涯教育、患者への十分な説明

【資料№５】

東御市病院事業　令和４年度事業方針の検討

		実績	計画	計画	計画	【最終目標】
1、市民病院		令和２年度	令和３年度	令和4年度	令和５年度	令和6年度
外来	延患者数　人	54,939	55,900	67,100	67,600	69,000
	一日平均　人	226.1	230.0	277.3	279.3	285.1
入院	延患者数　人	14,561	16,425	17,520	17,520	17,520
	一日平均　人	39.9	45.0	48.0	48.0	48.0
	病床利用率　%	66.5	75.0	80.0	80.0	80.0
救急	救急車受入数	323	350	460	490	530
	受入率　%	62.0	65.0	65.0	70.0	75.0
ドック・健康診断　人		4,830	5,000	5,300	5,400	5,600

意見：

2、みまき温泉診療所		令和２年度	令和３年度	令和4年度	令和５年度	令和6年度
患者数	延患者数　人	10,506	10,600	10,800	11,000	11,200
	一日平均　人	39.3	39.7	40.0	40.7	41.5
	訪問延数　人	650	700	800	900	1,000

意見：

3、助産所とうみ	令和２年度	令和３年度	令和4年度	令和５年度	令和6年度
分 娩 数　人	60	60	65	63	60
ショートｽﾃｲ延利用　日	249	250	300	500	700

意見：

4、基準外繰入金	令和２年度	令和３年度	令和4年度	令和５年度	令和6年度
市単独補助分　円	1億6000万	1億6000万	1億4500万	1億3000万	1億

意見：